

「香川同友の森」で、5回目の間伐を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る11月26日（土）、県中小企業家同友会の会員とその家族の皆さん35人が、高松市塩江町の「香川同友の森」で、第5回森づくり活動（間伐）を行いました。



<参加者35人で記念撮影 高松市塩江町「香川同友の森」にて>

参加者は、塩江町森林組合職員や県職員からノコギリの使い方や間伐の必要性について説明を聞いた後、サポートを受けながら間伐を行いました。間伐したヒノキは玉切りして、きれいに整理しました。



<かがわフォレスターから間伐の指導を受ける参加者>



<一生懸命に間伐を実施>



<間伐したヒノキを玉切りし、整理をする参加者>



作業終了後、参加者は「作業は大変でしたが、気分爽快です」などと話していました。香川県中小企業家同友会は、今後も継続して間伐活動を実施する予定にしています。